

福山市環境審議会 議事概要

1 日 時

2008年(平成20年)11月19日(水)14:00~16:00

2 場 所

福山市役所6階 60会議室

3 出席委員

尾島会長,三谷副会長,石川委員,大田委員,大橋委員,心石委員,迫原委員,
土屋委員,林委員,宮原委員,三・委員

4 議 事

- (1)「福山市環境基本計画」の策定について
- (2)その他

5 議事要旨

会議は公開で行われた。

事務局より,定足数を満たしていることが確認された。

事務局より提出された環境基本計画(素案)に基づき審議が行われた。

今回の会議における意見を踏まえた環境基本計画(素案)の修正については,尾島会長に一任とされ,その後,パブリックコメントを実施し,広く市民意見を募集することとした。

(意見の概要)

市民,事業者,行政の役割について

計画の進捗管理として,事業者と行政,市民それぞれが相互に連携しつつ
チェックして,点検して,評価するような仕組みを明記して欲しい。

検討する。

行政の役割について,説明文に関する文言の整理が必要。

文言を整理する。

基本施策について

生物多様性の保全について

希少野生動植物の保全地域指定について,監視体制や支援団体との連携を
確保しておく必要がある。

地域の活動状況や体制を踏まえて、体制が整っているところから順次指定をしていきたい。

大気環境の保全等について

「自主的な取組」という言葉を入れることによって、それぞれの役割がぼけないか。

文言を整理する。

3 R（リデュース，リユース，リサイクル）の推進について

ごみの減量については、事業者から発生する食品廃棄物のような食べ残しの問題が大きいのではないか。

食品廃棄物を100t以上排出するところについては、法でリサイクルが義務付けられている。事業者も努力をしているが、更に対策を推進していきたい。

昨今の経済状況を考えると、粗大ごみの有料化は負担増となる。有料化によるごみのリバウンドも考えられるため、この部分を削除して欲しい。

一般廃棄物処理基本計画に既に定められており、国でも有料化を推進している。仮に粗大ごみを有料化する場合は、戸別収集も考えており、市民サービスにも繋がる。不法投棄については、他の中核市で極端に増えたとは聞いていないが、法に基づき厳しく指導、監視していく。

ごみを有料化して徴収したお金について、より減量化に繋がる施策に使うことを明記すると理解が得やすいのではないか。

より有効な方法を検討する。

RDF事業はごみが減るほど処理委託料は増えるという、相反する仕組みになっている。RDF事業の長期計画の見直しを考えて欲しい。

ごみが減ると、収集部門や乾燥工程、ガス、電気の使用量が減るため、トータルのなごみの処理費用は減ることになる。

廃棄物の適正処理の推進について

不法投棄件数に関する数値の扱いは慎重になるべき。

慎重に検討する。

環境負荷の少ない都市及び交通について

環境負荷を少なくするような都市計画や都市の姿について、環境審議会として都市計画審議会に対して提言できないか。

環境問題は喫緊の問題であり、それぞれの審議会において、当然環境問

題を踏まえて議論されている。環境審議会の意見を受けて、事務局から間接的に意見を述べていく。

バスの利便性向上や低床バスの導入を積極的に検討して欲しい。

幹線道路網の整備と地球温暖化対策とが結びつかない。この部分を削除して欲しい。

環境情報の提供について

環境情報サイトへのアクセス件数はコントロールでき、指標としてはいかなものか。

意図的にコントロールする者はいないということで、設定させて頂きたい。

指標の設定について

指標の算出方法を示して欲しい。

総合計画等の関連計画と整合を図っているものである。

指標に上位計画があるのであれば、説明文を記載した方が良い。

重点施策について

芦田川浄化プロジェクトについて

下水道をいくら整備しても、河川の浄化にならないのではないかと。費用対効果を考える必要がある。

清流ルネッサンス計画でも市の施策として位置付けられている。また、環境基本計画は、今後の市のあるべき姿を示したものであるため、下水道整備についても掲載していきたい。

地球温暖化対策プロジェクトについて

地球温暖化対策が遅れている。2009年度に設置、運営できるような計画にした方が良い。

今年6月に地球温暖化対策推進法が改正され、現在ガイドラインの策定が進められている。2009年度までを準備期間としているが、できるだけ早くしたい。

環境学習・環境教育推進プロジェクトについて

拠点性の高い核となる都市としての環境理念を謳う必要がある。

その他について

景観計画について

高層マンションの立地に関する，基本的な考え方を入れた方が良い。

高層マンション等に関する計画の問題については，他の部局で景観計画を策定する予定である。景観については，事務局から間接的に意見を述べていく。

以上